

# アーティクル誌連載作品による 山本冬彦コレクション展

会期 2009年1月26日(月)–31日(土)

午前11時–午後6時30分

会場 ギャラリー椿 GT2

若手作家支援と一般の人へのアート普及活動の一環として「アーティクル誌」の創刊以来、若手作家を紹介する連載「ギャラリーがよい」を続けています。たまたま、最初の2、3回は直近に購入した作品のことを書いたのですが、紹介作家に責任を持つということで、自分の購入した作品を掲載することにしました。そんな訳で、いつか連載作品によるコレクション展をやりたいと思っていたのですが、このたびギャラリー椿さんのご好意により実現することになりました。投機的なアートバブル崩壊の影響で美術界にも不況風が吹きすさんでいますが、これからが純粋なアートファンには好機到来との思いで、若手作家への元気づけとアート普及の一助になれば幸いです。

(アートソムリエ 山本冬彦)

やまもと・ふゆひこ●アート・ソムリエ。29歳の時に購入したマンションに本物の絵画を飾りたいと、銀座の画廊で日本画を購入したのがきっかけで、アートコレクターとなる。日本の同時代作家の美術作品を収集しコレクションは1200点を超える。アートの普及、美術マーケット拡大のために奔走している。

## 出品作家

|       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 麻生 志保 | (日本画) | 2007年2月号掲載 |
| 鶴川 勝一 | (洋画)  | 4月号掲載      |
| 門倉 直子 | (洋画)  | 6月号掲載      |
| 龍口 経太 | (日本画) | 8月号掲載      |
| 安田 悠  | (洋画)  | 10月号掲載     |
| 舟田 潤子 | (版画)  | 12月号掲載     |
| 岡本 啓  | (写真)  | 2008年2月号掲載 |
| 内藤 瑶子 | (洋画)  | 4月号掲載      |

|        |          |            |
|--------|----------|------------|
| 岩田 壮平  | (日本画)    | 2008年6月号掲載 |
| 山崎 龍一  | (立体)     | 7月号掲載      |
| 高松 和樹  | (デジタル版画) | 8月号掲載      |
| 富田 菜摘  | (立体)     | 9月号掲載      |
| 岩田 俊彦  | (漆画)     | 10月号掲載     |
| 加藤 ゆわ  | (洋画)     | 11月号掲載     |
| 三瀬 夏之介 | (日本画)    | 12月号掲載     |



岡本 啓



山崎 龍一



安田 悠



岡本 啓

**イベント1 1月26日(月) 18時~** サラリーマンコレクターの小池保氏を交え、山本氏とともにコレクションの楽しみ、苦しみ諸々を語っていただきます。

**イベント2 1月31日(土) 13時~14時** 佐藤美術館で個展中の三瀬夏之介さんとのギャラリートークの後、15時~ギャラリー椿に出品作家が集まり交流会を行います。

美術の価値を決めるのは難しい。多くは作品本位ではなく、作家の肩書きであったり、オークションの価格でその評価を決めようとする。山本コレクションはそうしたものとは無縁の、自分の目だけで集めてきたものばかりである。コレクションの真髄とは本来そうした未評価なものに目を向けることであり、評価されたものを集めるのであれば、お金さえあれば誰にでもできる。画廊も有名作家を扱うのではなく、無名の作家に手を差し伸べ、世に紹介していくのが本来の仕事である。同じ思いが根底にあって、山本氏とは長いお付き合いをさせていただいている。今回のコレクション展を通して、美術の価値とは何か、コレクションとは何かを、お考えいただければ幸いである。椿原 弘也／ギャラリー椿



104-0031 東京都中央区京橋3-3-10  
第1下村ビル1F TEL 03-3281-7808  
URL <http://gallery-tsubaki.jp>  
E-mail [gtsubaki@yb3.so-net.ne.jp](mailto:gtsubaki@yb3.so-net.ne.jp)

